

公共交通オープンデータ最前線2024

オンデマンド交通向けGTFSへの期待

What can we expect for GTFS-Flex/On-demand?

2024年3月2日

横溝英明 / Hideaki Yokomizo
(WILLER株式会社)

本日の内容

1. イントロ／自己紹介
2. オンデマンド交通と課題
3. オンデマンド交通向けGTFSへの期待
4. まとめ

イントロ／自己紹介

横溝英明

■ 現在：

- WILLER株式会社 取締役
- AIオンデマンド交通研究会*¹ 事務局（業界プレイヤー10社からなる任意団体）
- 東京大学大学院 在籍中：「Rural MaaS」の研究

■ 経歴：

- 東急電鉄（株）：駅員も経験
- 外資系コンサルを経て
- ぴあ、楽天トラベル、Apple：ネット事業の構築・展開に従事

■ 本日の発表内容は全て個人の考えです。

*1: AIオンデマンド交通研究会：<https://ai-ondemand.com>

WILLERのモビリティ事業

近年は、オンデマンド交通、自動運転、MaaS領域でも事業展開中



WILLER



WILLER EXPRESS



京都丹後鉄道



mobi (オンデマンド交通)



自動運転

オンデマンド交通

近年は、アプリで予約・配車するAIオンデマンド交通が増えている。

セミオンデマンド型



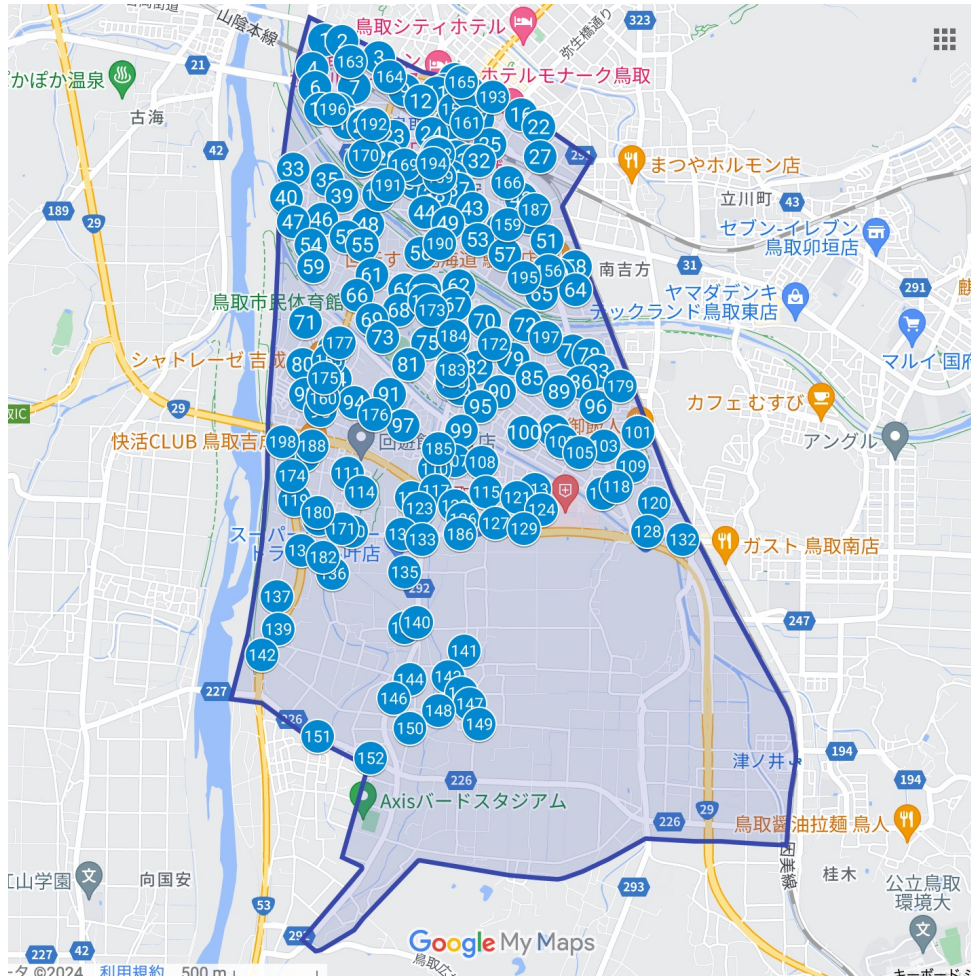
フルオンデマンド型



→ **GTFSには現在対応していない**

オンデマンド交通の課題

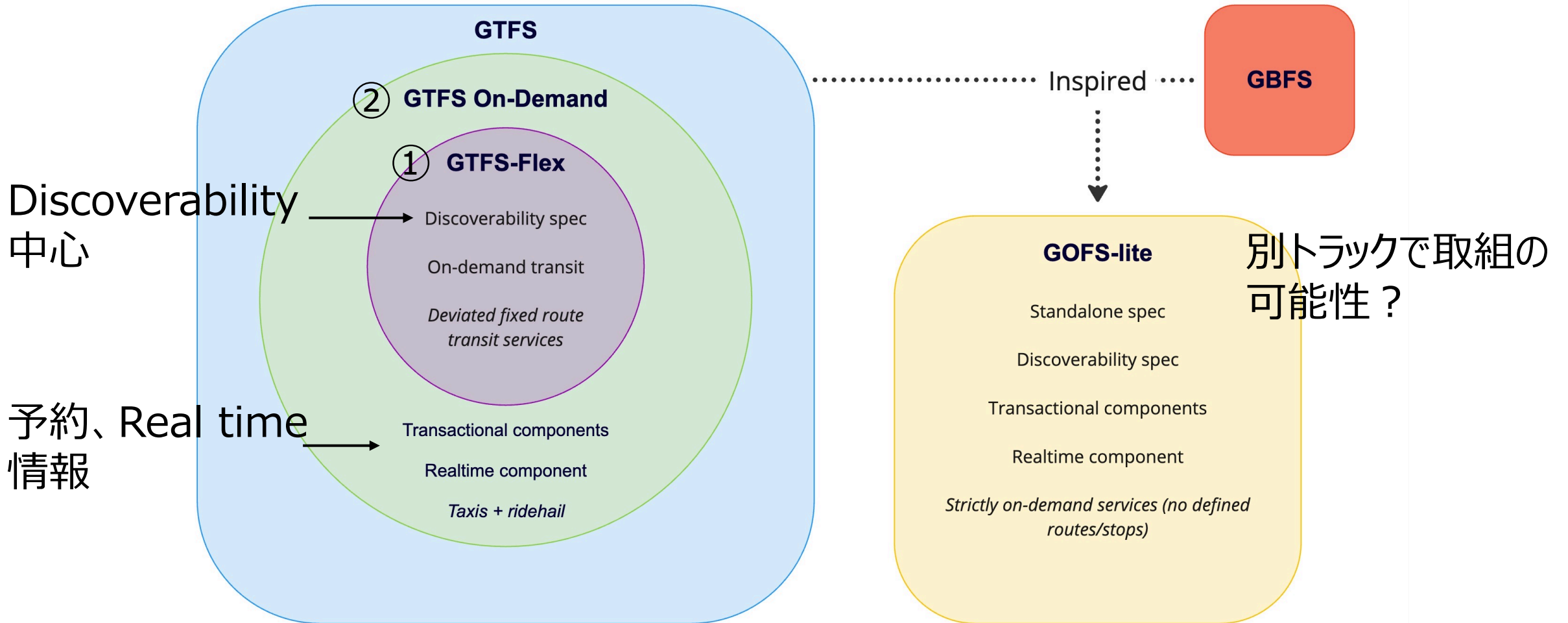
Visibility / Discoverability に課題がある



- どこで走っているのか、どこに停まるのか？
登録会員でないと見えない
- リアル世界（路上、停留所）には何も存在しない
- 非会員、旅行者などへの認知拡大が難しい

オンデマンド交通向けGTFS (MobilityDataの構想) *2

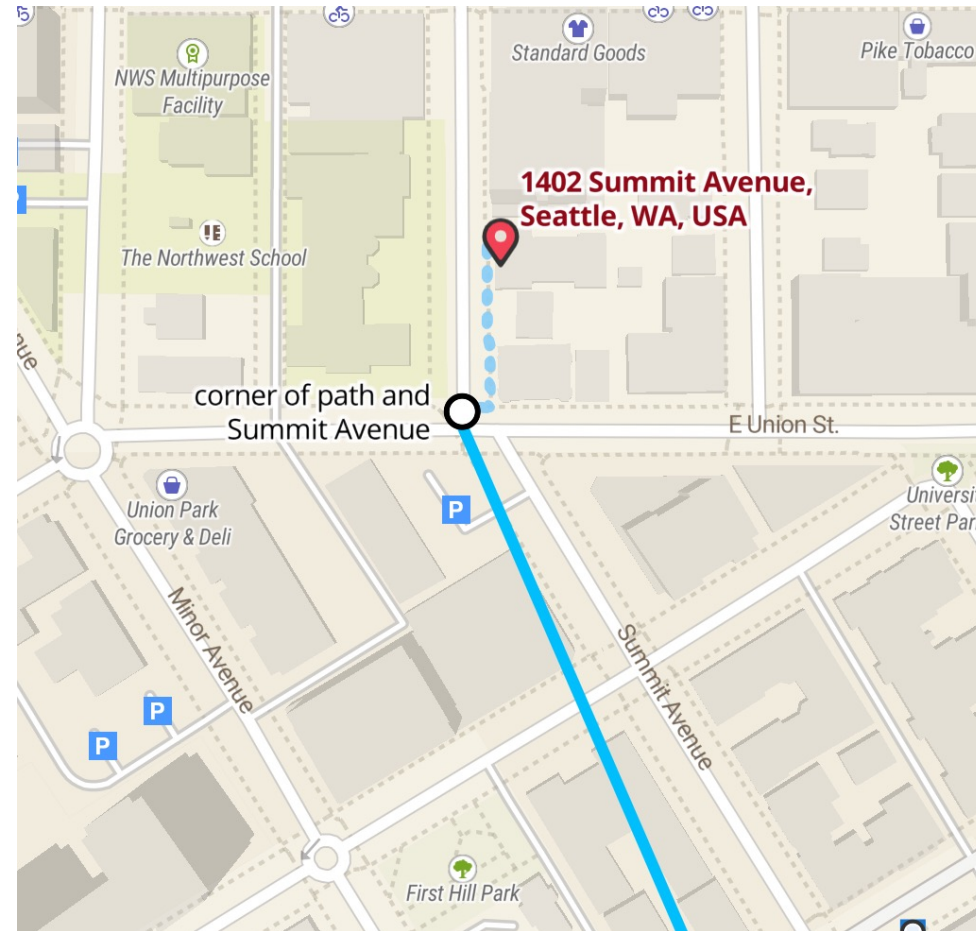
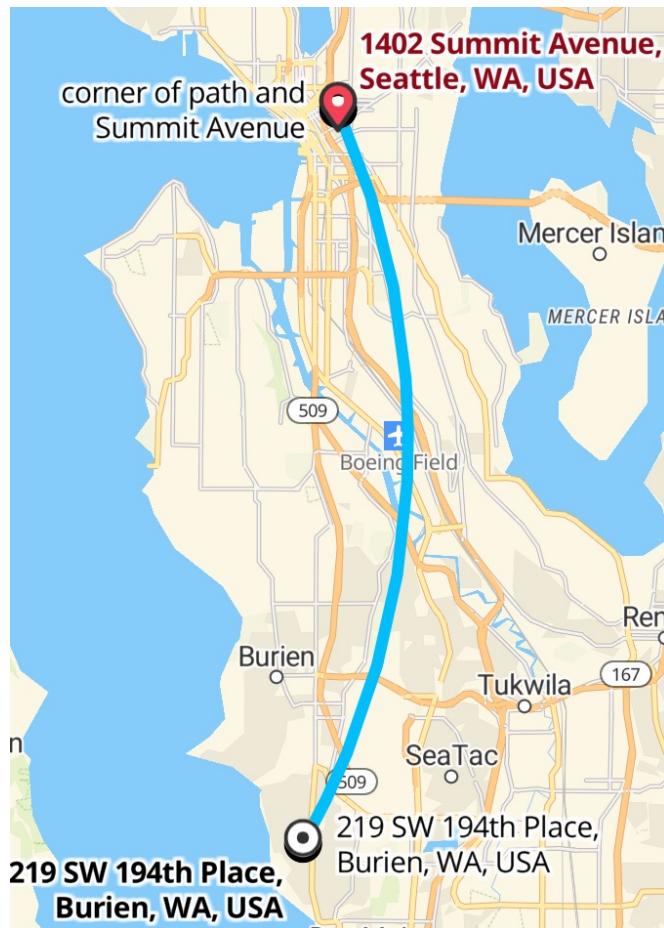
オンデマンド交通への対応は2段階ステップで進む予定。現在は第1段階 (GTFS-Flex)。



*2: based on communication with Mr. Elias Gino Cripotos, MobilityData (Oct 2023)

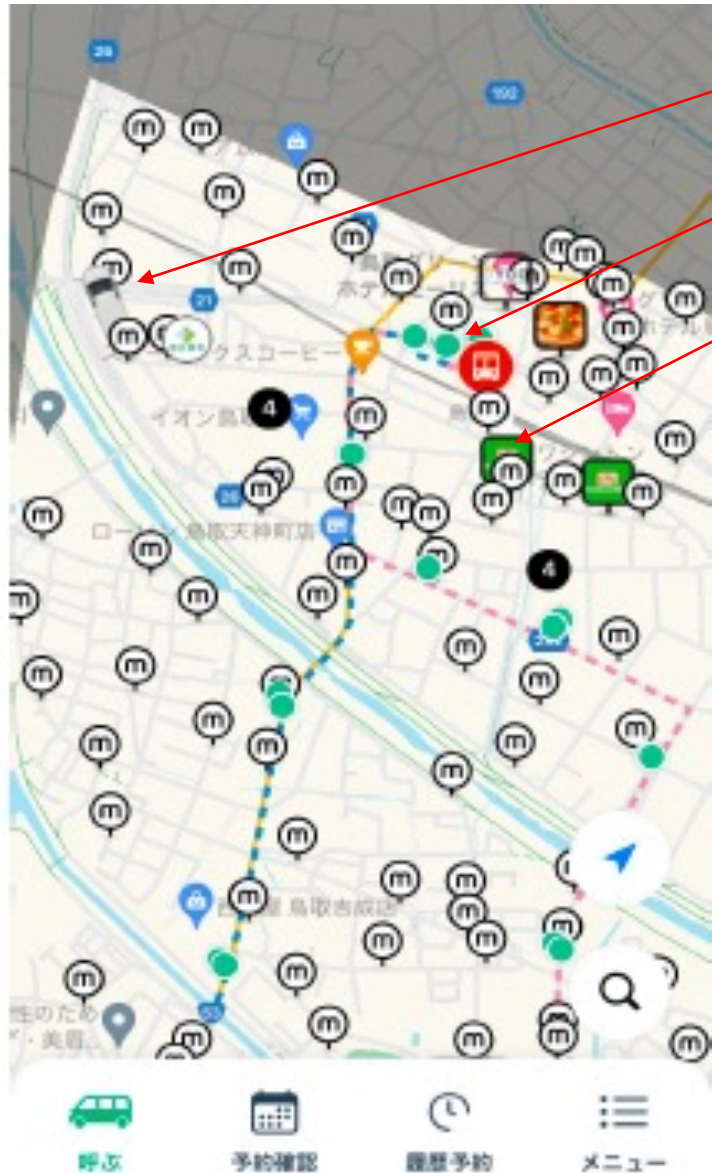
GTFS-Flexでできるようになること*2

予約や実際の運行ルートは出ないが、AからBまでオンデマンド交通で移動することは表示可能（Point to Point, Zone to Zoneなど）



*2: based on communication with Mr. Elias Gino Cripotos, MobilityData (Oct 2023)

具体的な期待イメージ



オンデマンド交通

路線バス

カーシェアリング

- オンデマンド交通、路線バス、カーシェア、などが全て一覧表示できる（左のデモ画面イメージ）
- 専用アプリだけでなく、Google Map（他Trip Planner）やデジタルサイネージなどでも表示・経路検索できる
- エリア居住者、エリア来訪者（旅行者含む）全員に情報提供が可能

まとめ

- オンデマンド交通には、Visibilityの課題がある
- GTFS-Flex/On-demandは、その解決に役に立ちそう（期待！）
- オンデマンド交通が、路線バスやシェアサイクルと一緒に、Google Map（他）上に登場する未来も近い（これが MaaSだ！）